

# 1 医師

令和4年12月31日現在における全国の届出「医師数」は343,275人で、「男」262,136人（総数の76.4%）、「女」81,139人（同23.6%）となっている。

令和4年届出医師数を令和2年（以下「前回」という。）と比べると3,652人、1.1%増加している。また、人口10万対医師数は274.7人で、前回に比べ5.5人増加している。

## (1) 施設・業務の種別にみた医師数

主に従事している施設・業務の種別をみると、「医療施設の従事者」は327,444人（総数の95.4%）で、前回に比べ3,744人、1.2%増加している。「介護老人保健施設の従事者」は3,298人（同1.0%）で、前回に比べ107人、3.1%減少し、「医療施設・介護老人保健施設・介護医療院以外の従事者」は9,181人（同2.7%）で238人、2.5%減少している。（表1）

（参考）統計表1 医師・歯科医師数、構成割合及び平均年齢、性・年齢階級、施設・業務の種別  
統計表6 医師数、構成割合及び人口10万対医師数の年次推移、施設・業務の種別

表1 施設・業務の種別にみた医師数

各年12月31日現在

	令和4年 (2022)		令和2年 (2020)	対前回		人口10万対(人)		
	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)	令和4年 (2022)	令和2年 (2020)	増減数
総数 <sup>1)</sup>	343 275	100.0	339 623	3 652	1.1	274.7	269.2	5.5
男	262 136	76.4	262 077	59	0.0	209.8	207.8	2.0
女	81 139	23.6	77 546	3 593	4.6	64.9	61.5	3.4
医療施設の従事者	327 444	95.4	323 700	3 744	1.2	262.1	256.6	5.5
病院の従事者	220 096	64.1	216 474	3 622	1.7	176.2	171.6	4.6
病院(医育機関附属の病院を除く)の開設者 又は法人の代表者	5 251	1.5	5 142	109	2.1	4.2	4.1	0.1
病院(医育機関附属の病院を除く)の勤務者	155 175	45.2	153 851	1 324	0.9	124.2	122.0	2.2
医育機関附属の病院の勤務者	59 670	17.4	57 481	2 189	3.8	47.8	45.6	2.2
臨床系の教官又は教員	28 440	8.3	30 384	△ 1 944	△ 6.4	22.8	24.1	△ 1.3
臨床系の大学院生	4 725	1.4	5 576	△ 851	△ 15.3	3.8	4.4	△ 0.6
臨床系の勤務医	26 505	7.7	21 521	4 984	23.2	21.2	17.1	4.1
診療所の従事者	107 348	31.3	107 226	122	0.1	85.9	85.0	0.9
診療所の開設者又は法人の代表者	70 360	20.5	72 586	△ 2 226	△ 3.1	56.3	57.5	△ 1.2
診療所の勤務者	36 988	10.8	34 640	2 348	6.8	29.6	27.5	2.1
介護老人保健施設の従事者	3 298	1.0	3 405	△ 107	△ 3.1	2.6	2.7	△ 0.1
介護老人保健施設の開設者又は法人の代表者	375	0.1	373	2	0.5	0.3	0.3	0.0
介護老人保健施設の勤務者	2 923	0.9	3 032	△ 109	△ 3.6	2.3	2.4	△ 0.1
介護医療院の従事者	350	0.1	298	52	17.4	0.3	0.2	0.1
介護医療院の開設者又は法人の代表者	32	0.0	31	1	3.2	0.0	0.0	0.0
介護医療院の勤務者	318	0.1	267	51	19.1	0.3	0.2	0.1
医療施設・介護老人保健施設・介護医療院以外の従事者	9 181	2.7	9 419	△ 238	△ 2.5	7.3	7.5	△ 0.2
医育機関の臨床系以外の大学院生	596	0.2	738	△ 142	△ 19.2	0.5	0.6	△ 0.1
医育機関の臨床系以外の勤務者	2 730	0.8	3 011	△ 281	△ 9.3	2.2	2.4	△ 0.2
医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者	1 425	0.4	1 474	△ 49	△ 3.3	1.1	1.2	△ 0.1
行政機関・産業医・保健衛生業務の従事者	4 430	1.3	4 196	234	5.6	3.5	3.3	0.2
行政機関の従事者	1 856	0.5	1 805	51	2.8	1.5	1.4	0.1
産業医	1 427	0.4	1 308	119	9.1	1.1	1.0	0.1
保健衛生業務の従事者 <sup>2)</sup>	1 147	0.3	1 083	64	5.9	0.9	0.9	0.0
その他の者	2 979	0.9	2 775	204	7.4	2.4	2.2	0.2
その他の業務の従事者	890	0.3	777	113	14.5	0.7	0.6	0.1
無職の者	2 089	0.6	1 998	91	4.6	1.7	1.6	0.1

注:1)「総数」には、「施設・業務の種別」の不詳を含む。

2)「行政機関の従事者」「産業医」以外の血液センター、生命保険会社(嘱託医)、社会保険診療報酬支払基金等の保健衛生業務に従事している者。

## (2) 医療施設に就くする医師数

### 1) 性・年齢階級別にみた医師数

医療施設（病院・診療所）に就くする医師を性別にみると、「男」が250,064人で、前回は比べ186人、0.1%増加し、「女」は77,380人で、3,558人、4.8%増加している。

年齢階級別にみると、「30～39歳」が66,951人（20.4%）と最も多く、次いで「40～49歳」66,384人（20.3%）、「50～59歳」66,375人（20.3%）となっている。

また、男女の構成割合を年齢階級別にみると、すべての年齢階級で「男」の占める割合が多くなっているが、「女」の割合は、年齢階級が低くなるほど高く、「29歳以下」では36.2%となっている。（表2）

（参考）統計表3 医療施設従事医師・歯科医師数、薬局・医療施設従事薬剤師数及び構成割合の年次推移、年齢階級、性別

統計表4 医療施設従事医師・歯科医師数及び薬局・医療施設従事薬剤師数の年次推移、施設の種別、年齢階級、性別

表2 性・年齢階級別にみた医療施設に就くする医師数

各年12月31日現在

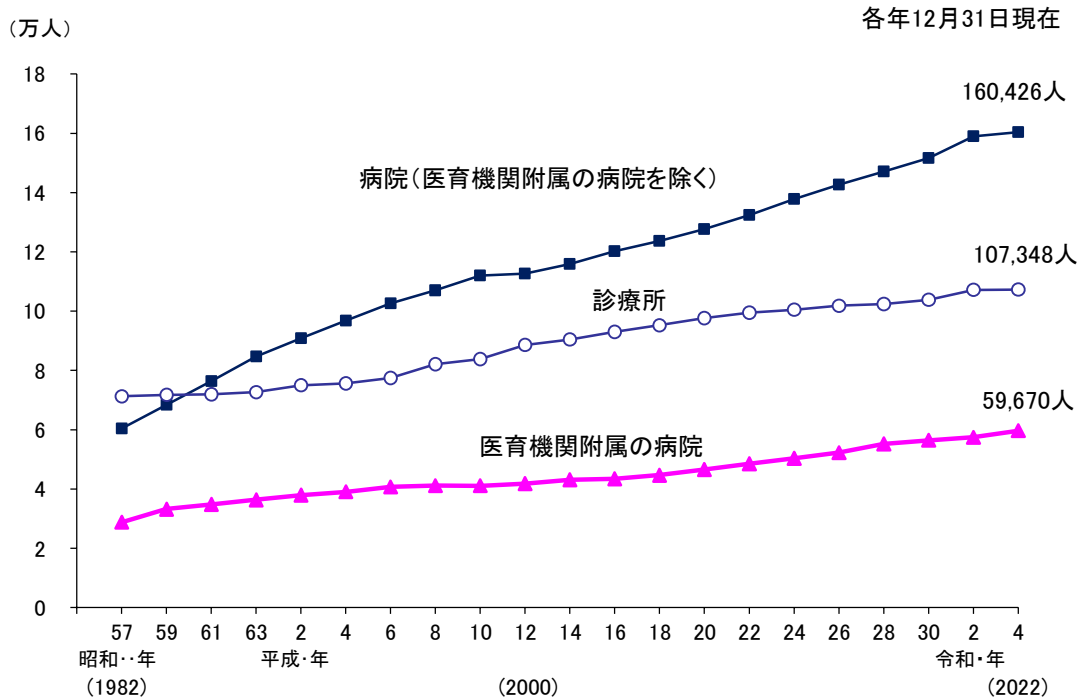
			総数	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
医師数 (人)	令和4年 (2022)	総数	327 444	31 986	66 951	66 384	66 375	59 261	36 487
		男	250 064	20 416	45 798	46 679	52 516	51 696	32 959
		女	77 380	11 570	21 153	19 705	13 859	7 565	3 528
	令和2年 (2020)	総数	323 700	31 609	66 210	67 406	67 525	56 951	33 999
		男	249 878	20 136	45 571	48 335	54 844	50 307	30 685
		女	73 822	11 473	20 639	19 071	12 681	6 644	3 314
対前回	増減数 (人)	総数	3 744	377	741	△ 1 022	△ 1 150	2 310	2 488
		男	186	280	227	△ 1 656	△ 2 328	1 389	2 274
		女	3 558	97	514	634	1 178	921	214
	増減率 (%)	総数	1.2	1.2	1.1	△ 1.5	△ 1.7	4.1	7.3
		男	0.1	1.4	0.5	△ 3.4	△ 4.2	2.8	7.4
		女	4.8	0.8	2.5	3.3	9.3	13.9	6.5
構成割合 (%)	性・ 年齢階級別	総数	100.0	9.8	20.4	20.3	20.3	18.1	11.1
		男	76.4	6.2	14.0	14.3	16.0	15.8	10.1
		女	23.6	3.5	6.5	6.0	4.2	2.3	1.1
	年齢階級別	総数	100.0	9.8	20.4	20.3	20.3	18.1	11.1
		男	100.0	8.2	18.3	18.7	21.0	20.7	13.2
		女	100.0	15.0	27.3	25.5	17.9	9.8	4.6
	性別	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		男	76.4	63.8	68.4	70.3	79.1	87.2	90.3
		女	23.6	36.2	31.6	29.7	20.9	12.8	9.7

## 2) 施設の種別にみた医師数

施設の種別にみると、「病院（医育機関附属の病院を除く）」160,426人が最も多く、「診療所」107,348人、「医育機関附属の病院」59,670人となっており、これを年次推移でも、昭和61年以降「病院（医育機関附属の病院を除く）」が最も多い（図1）。

（参考）統計表6 医師数、構成割合及び人口10万対医師数の年次推移、施設・業務の種別

図1 施設の種別にみた医療施設に従事する医師数の年次推移



施設の種別に年齢階級をみると、「病院（医育機関附属の病院を除く）」「医育機関附属の病院」では「30～39歳」、「診療所」では「60～69歳」が最も多い。平均年齢をみると、「病院（医育機関附属の病院を除く）」では47.6歳、「医育機関附属の病院」39.6歳、「診療所」60.4歳となっている。（表3）

（参考）統計表4 医療施設従事医師・歯科医師数及び薬局・医療施設従事薬剤師数の年次推移、施設の種別、年齢階級、性別

表3 年齢階級、施設の種別にみた医療施設に従事する医師数及び施設の種別医師の平均年齢

令和4(2022)年12月31日現在

	病院・診療所の計		病 院						診療所	
			計		病院 (医育機関附属の病院を除く)		医育機関附属の病院			
	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)	医師数 (人)	構成割合 (%)
総 数	327 444	100.0	220 096	100.0	160 426	100.0	59 670	100.0	107 348	100.0
29 歳 以 下	31 986	9.8	31 586	14.4	21 099	13.2	10 487	17.6	400	0.4
30 ～ 39 歳	66 951	20.4	61 177	27.8	36 184	22.6	24 993	41.9	5 774	5.4
40 ～ 49 歳	66 384	20.3	48 782	22.2	34 621	21.6	14 161	23.7	17 602	16.4
50 ～ 59 歳	66 375	20.3	39 347	17.9	32 562	20.3	6 785	11.4	27 028	25.2
60 ～ 69 歳	59 261	18.1	27 416	12.5	24 379	15.2	3 037	5.1	31 845	29.7
70 歳 以 上	36 487	11.1	11 788	5.4	11 581	7.2	207	0.3	24 699	23.0
平 均 年 齢	50.3歳		45.4歳		47.6歳		39.6歳		60.4歳	

平均年齢の年次推移をみると、病院では上昇傾向が続いている。また、診療所では昭和63年以降横ばいの傾向が続いていたが、平成22年から上昇している。(図2、図3)

図2 年齢階級別にみた病院に從事する医師数及び平均年齢の年次推移

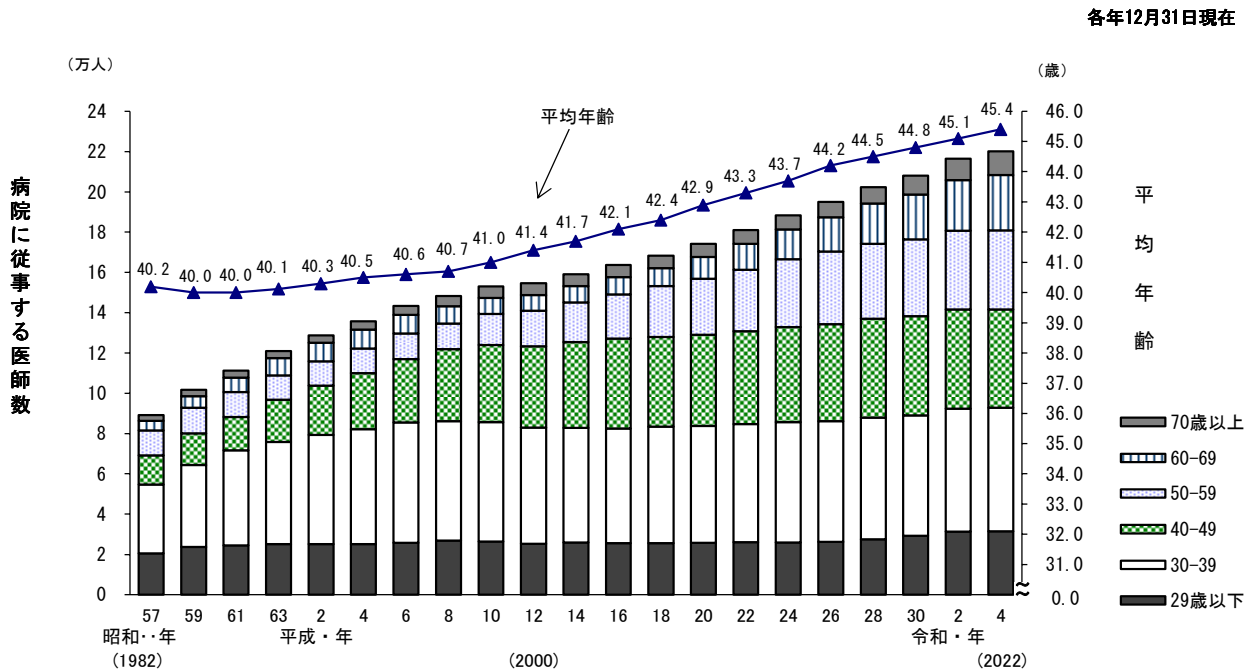
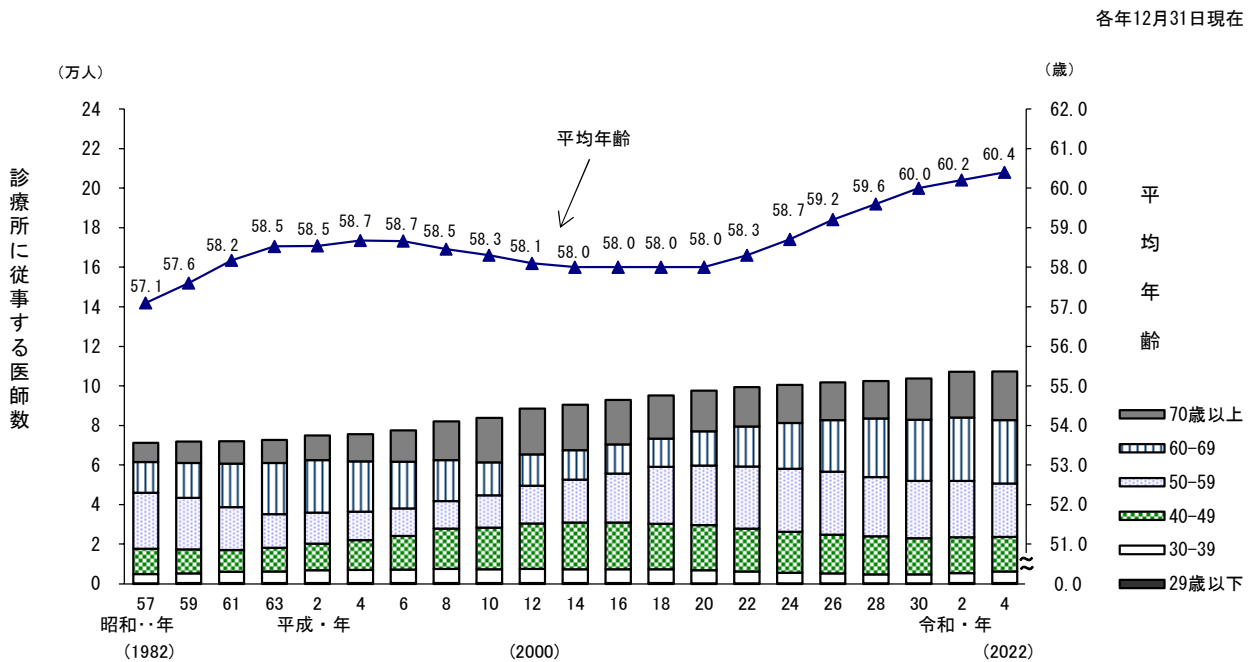


図3 年齢階級別にみた診療所に從事する医師数及び平均年齢の年次推移



### 3) 診療科別にみた医師数

#### ① 主たる診療科別にみた医師数

従事する主たる診療科別にみると、「41 臨床研修医」を除くと「1 内科」が61,149人(18.7%)と最も多く、次いで「25 整形外科」22,506人(6.9%)、「13 小児科」17,781人(5.4%)となっている。

主たる診療科の構成割合を性別にみると、「男」は「1 内科」(19.9%)が最も多く、次いで「25 整形外科」(8.5%)、「4 消化器内科(胃腸内科)」(5.2%)となっており、「女」は「41 臨床研修医」を除くと「1 内科」(14.7%)が最も多く、次いで「13 小児科」(8.4%)、「28 眼科」(6.9%)となっている。

また、主たる診療科別に平均年齢をみると、「23 肛門外科」が60.5歳と最も高く、「41 臨床研修医」を除くと「39 救急科」が41.9歳と低くなっている。(表4)

(参考) 統計表5 医療施設従事医師・歯科医師数及び構成割合, 主たる診療科、年齢階級別

統計表7 医療施設従事医師数, 主たる診療科、施設の種別、性別

表4 主たる診療科別にみた医療施設に従事する医師数及び平均年齢

令和4(2022)年12月31日現在

	医療施設に従事する医師数(人)	構成割合(%)			平均年齢(歳)
		総数	男	女	
総数 <sup>1)</sup>	327 444	100.0	100.0	100.0	50.3
1 内科	61 149	18.7	19.9	14.7	59.1
2 呼吸器内科	6 992	2.1	2.2	2.0	45.2
3 循環器内科	13 479	4.1	4.7	2.2	47.7
4 消化器内科(胃腸内科)	15 938	4.9	5.2	3.7	47.5
5 腎臓内科	5 643	1.7	1.6	2.2	45.6
6 脳神経内科	5 833	1.8	1.8	1.7	47.5
7 糖尿病内科(代謝内科)	5 965	1.8	1.5	2.8	45.9
8 血液内科	2 987	0.9	0.9	0.9	44.7
9 皮膚科	10 031	3.1	2.0	6.6	51.3
10 アレルギー科	187	0.1	0.1	0.1	54.8
11 リウマチ科	1 930	0.6	0.6	0.6	44.5
12 感染症内科	615	0.2	0.2	0.1	44.3
13 小児科	17 781	5.4	4.5	8.4	51.0
14 精神科	16 817	5.1	5.1	5.3	52.5
15 心療内科	863	0.3	0.3	0.3	57.6
16 外科	12 775	3.9	4.7	1.3	53.7
17 呼吸器外科	2 135	0.7	0.8	0.3	45.3
18 心臓血管外科	3 231	1.0	1.2	0.3	46.9
19 乳腺外科	2 303	0.7	0.5	1.4	49.0
20 気管食道外科	103	0.0	0.0	0.0	46.6
21 消化器外科(胃腸外科)	5 791	1.8	2.1	0.6	47.4
22 泌尿器科	7 881	2.4	2.9	0.8	49.7
23 肛門外科	447	0.1	0.2	0.1	60.5
24 脳神経外科	7 516	2.3	2.8	0.7	50.9
25 整形外科	22 506	6.9	8.5	1.7	52.3
26 形成外科	3 207	1.0	0.8	1.5	43.8
27 美容外科	1 247	0.4	0.4	0.5	42.0
28 眼科	13 554	4.1	3.3	6.9	53.1
29 耳鼻いんこう科	9 381	2.9	2.9	2.8	52.8
30 小児外科	849	0.3	0.3	0.2	45.9
31 産婦人科	11 336	3.5	2.6	6.2	49.8
32 産科	497	0.2	0.1	0.3	46.6
33 婦人科	2 059	0.6	0.5	1.2	57.3
34 リハビリテーション科	3 082	0.9	0.9	1.0	54.5
35 放射線科	7 288	2.2	2.2	2.4	47.7
36 麻酔科	10 350	3.2	2.4	5.7	45.4
37 病理診断科	2 243	0.7	0.6	0.9	50.2
38 臨床検査科	652	0.2	0.2	0.2	58.7
39 救急科	3 913	1.2	1.3	0.9	41.9
40 集中治療科	919	0.3	0.3	0.2	42.8
41 臨床研修医	17 930	5.5	4.8	7.8	27.8
42 全科	253	0.1	0.1	0.0	50.0
43 その他	5 325	1.6	1.5	2.0	52.2

注: 複数の診療科に従事している場合の主として従事する診療科と、1診療科のみに従事している場合の診療科である。

1) 「総数」には、主たる診療科不詳、診療科不詳を含む。

主たる診療科を施設の種別にみると、病院では「41 臨床研修医」を除くと「1 内科」が22,242人(10.1%)と最も多く、次いで「25 整形外科」14,575人(6.6%)、「14 精神科」12,345人(5.6%)となっている。主たる診療科の構成割合を性別にみると、男では「1 内科」、女では「41 臨床研修医」を除くと「1 内科」が最も多い。

一方、診療所では「1 内科」38,907人(36.2%)が最も多く、次いで「28 眼科」8,471人(7.9%)、「25 整形外科」7,931人(7.4%)となっている。主たる診療科の構成割合を性別にみると、男女とも「1 内科」が最も多い。(表5)

(参考) 統計表5 医療施設従事医師・歯科医師数及び構成割合、主たる診療科、年齢階級別

統計表7 医療施設従事医師数、主たる診療科、施設の種別、性別

表5 主たる診療科、施設の種別にみた医療施設に従事する医師数及び平均年齢

令和4(2022)年12月31日現在

		病 院						診 療 所							
		医師数 (人)	構成割合 (%)			男女割合 (%)		平均 年齢 (歳)	医師数 (人)	構成割合 (%)			男女割合 (%)		平均 年齢 (歳)
			総数	男	女	男	女			総数	男	女	男	女	
総	数 <sup>1)</sup>	220 096	100.0	100.0	100.0	75.5	24.5	45.4	107 348	100.0	100.0	100.0	78.1	21.9	60.4
1	内 科	22 242	10.1	10.5	9.0	78.2	21.8	54.2	38 907	36.2	38.6	27.9	83.1	16.9	61.9
2	呼 吸 器 内 科	6 222	2.8	2.9	2.6	77.4	22.6	43.7	770	0.7	0.8	0.6	81.9	18.1	57.2
3	循 環 器 内 科	11 155	5.1	5.8	2.8	86.6	13.4	45.0	2 324	2.2	2.5	1.0	90.1	9.9	60.5
4	消 化 器 内 科(胃腸内科)	12 204	5.5	6.0	4.3	81.1	18.9	44.0	3 734	3.5	3.8	2.3	85.8	14.2	58.8
5	腎 臓 内 科	4 440	2.0	1.9	2.5	69.4	30.6	42.6	1 203	1.1	1.0	1.4	71.9	28.1	56.6
6	脳 神 経 内 科	5 186	2.4	2.4	2.2	77.1	22.9	46.0	647	0.6	0.6	0.5	82.4	17.6	59.0
7	糖 尿 病 内 科(代謝内科)	4 659	2.1	1.8	3.2	62.5	37.5	43.5	1 306	1.2	1.0	1.9	65.1	34.9	54.6
8	血 液 内 科	2 948	1.3	1.3	1.3	75.7	24.3	44.6	39	0.0	0.0	0.0	71.8	28.2	55.7
9	皮 膚 科	3 907	1.8	1.0	4.1	43.8	56.2	42.0	6 124	5.7	3.8	12.4	52.4	47.6	57.1
10	ア レ ル ギ ー 科	113	0.1	0.1	0.1	74.3	25.7	48.5	74	0.1	0.1	0.1	81.1	18.9	64.6
11	リ ウ マ チ 科	1 717	0.8	0.8	0.9	73.2	26.8	43.0	213	0.2	0.2	0.2	80.8	19.2	56.8
12	感 染 症 内 科	593	0.3	0.3	0.2	85.2	14.8	43.9	22	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3	57.2
13	小 児 科	11 030	5.0	4.1	7.8	61.8	38.2	44.7	6 751	6.3	5.3	9.8	65.8	34.2	61.3
14	精 神 科	12 345	5.6	5.6	5.5	76.0	24.0	50.3	4 472	4.2	4.0	4.7	75.4	24.6	58.4
15	心 療 内 科	246	0.1	0.1	0.1	74.8	25.2	53.5	617	0.6	0.6	0.6	75.9	24.1	59.3
16	外 科	10 342	4.7	5.7	1.7	91.3	8.7	50.4	2 433	2.3	2.8	0.4	96.5	3.5	67.3
17	呼 吸 器 外 科	2 110	1.0	1.1	0.4	89.3	10.7	45.1	25	0.0	0.0	0.0	92.0	8.0	63.1
18	心 臓 血 管 外 科	3 107	1.4	1.7	0.4	93.5	6.5	46.5	124	0.1	0.1	0.0	96.0	4.0	55.8
19	乳 腺 外 科	1 877	0.9	0.6	1.7	50.8	49.2	47.3	426	0.4	0.3	0.6	66.9	33.1	56.3
20	気 管 食 道 外 科	97	0.0	0.1	0.0	96.9	3.1	45.8	6	0.0	0.0	0.0	83.3	16.7	59.4
21	消 化 器 外 科(胃腸外科)	5 559	2.5	3.1	0.9	91.7	8.3	46.7	232	0.2	0.3	0.0	95.7	4.3	63.7
22	泌 尿 器 科	5 836	2.7	3.2	1.1	90.1	9.9	45.8	2 045	1.9	2.4	0.3	96.6	3.4	60.9
23	肛 門 外 科	192	0.1	0.1	0.1	84.9	15.1	57.3	255	0.2	0.3	0.1	91.8	8.2	63.0
24	脳 神 経 外 科	6 348	2.9	3.5	0.9	92.5	7.5	48.8	1 168	1.1	1.3	0.2	96.7	3.3	62.4
25	整 形 外 科	14 575	6.6	8.2	1.9	93.0	7.0	47.2	7 931	7.4	9.1	1.4	95.9	4.1	61.5
26	形 成 外 科	2 497	1.1	0.9	1.7	62.7	37.3	41.1	710	0.7	0.6	0.9	69.6	30.4	53.3
27	美 容 外 科	17	0.0	0.0	0.0	76.5	23.5	51.6	1 230	1.1	1.1	1.5	71.6	28.4	41.9
28	眼 科	5 083	2.3	1.8	4.0	57.8	42.2	43.1	8 471	7.9	6.3	13.5	62.7	37.3	59.1
29	耳 鼻 い ん こ う 科	4 157	1.9	1.8	2.1	72.6	27.4	43.0	5 224	4.9	5.0	4.5	79.9	20.1	60.6
30	小 児 外 科	814	0.4	0.4	0.3	80.1	19.9	45.1	35	0.0	0.0	0.0	68.6	31.4	64.1
31	産 婦 人 科	7 227	3.3	2.3	6.4	52.1	47.9	44.1	4 109	3.8	3.4	5.5	68.4	31.6	59.9
32	産 科	383	0.2	0.1	0.3	55.9	44.1	43.3	114	0.1	0.1	0.1	78.1	21.9	57.6
33	婦 人 科	874	0.4	0.3	0.7	57.8	42.2	52.3	1 185	1.1	0.8	2.3	54.9	45.1	61.0
34	リハビリテーション科	2 926	1.3	1.3	1.3	75.3	24.7	54.2	156	0.1	0.1	0.2	66.0	34.0	59.6
35	放 射 線 科	6 736	3.1	3.0	3.1	75.2	24.8	46.9	552	0.5	0.4	0.8	66.8	33.2	57.8
36	麻 酔 科	9 809	4.5	3.4	7.8	57.2	42.8	44.7	541	0.5	0.4	0.7	68.6	31.4	57.9
37	病 理 診 断 科	2 192	1.0	0.9	1.3	68.2	31.8	49.9	51	0.0	0.1	0.0	82.4	17.6	66.0
38	臨 床 検 査 科	637	0.3	0.3	0.3	76.9	23.1	58.9	15	0.0	0.0	0.0	86.7	13.3	54.0
39	救 急 科	3 865	1.8	1.9	1.3	82.4	17.6	41.8	48	0.0	0.1	0.0	91.7	8.3	48.3
40	集 中 治 療 科	919	0.4	0.5	0.3	82.4	17.6	42.8	-	-	-	-	-	-	
41	臨 床 研 修 医	17 919	8.1	7.2	11.2	66.3	33.7	27.8	11	0.0	0.0	0.0	45.5	54.5	36.8
42	全 科	139	0.1	0.1	0.0	82.0	18.0	49.4	114	0.1	0.1	0.1	89.5	10.5	50.7
43	そ の 他	3 984	1.8	1.7	2.0	72.9	27.1	51.4	1 341	1.2	1.0	2.0	65.6	34.4	54.4

注: 複数の診療科に従事している場合の主として従事する診療科と、1診療科のみに従事している場合の診療科である。

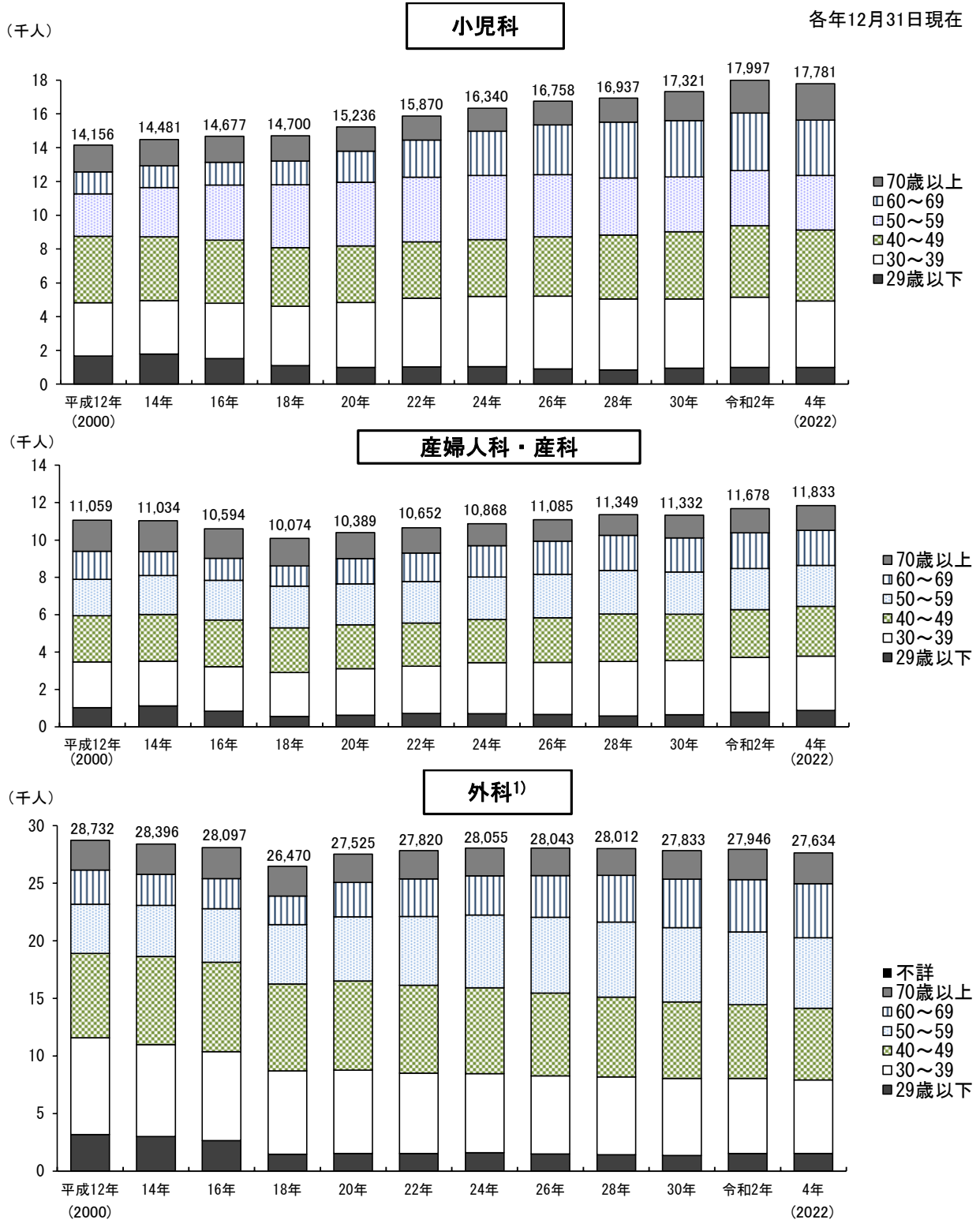
1)「総数」には、主たる診療科不詳、診療科不詳を含む。

主たる診療科が「13小児科」と「31産婦人科」・「32産科」及び外科<sup>※</sup>の医師数をみると、「13小児科」は17,781人となっており、「31産婦人科」は11,336人、「32産科」は497人（あわせて11,833人）となっている。また、外科<sup>※</sup>は、27,634人となっている。（表4、図4）

※ 平成12～18年は外科、呼吸器外科、心臓血管外科、気管食道科、こう門科、小児外科をいい、平成20～令和4年は外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科（胃腸外科）、肛門外科、小児外科をいう。

（参考）統計表8 医療施設従事医師数の年次推移、年齢階級、主たる診療科別

図4 主たる診療科別医師数の年次推移



注：年次推移については、「8 利用上の注意（5）」（2頁）参照。

1) 平成12～18年は外科、呼吸器外科、心臓血管外科、気管食道科、こう門科、小児外科をいい、平成20～令和4年は外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科（胃腸外科）、肛門外科、小児外科をいう。

## ② 診療科（複数回答）別にみた医師数

従事する診療科（複数回答）別にみると、「1 内科」が92,677人（28.3%）と最も多く、次いで「4 消化器内科（胃腸内科）」29,661人（9.1%）、「13 小児科」26,818人（8.2%）となっている。

また、診療科（複数回答）の割合を施設の種別にみると、病院では「41 臨床研修医」を除くと「1 内科」（17.9%）が最も多く、次いで「25 整形外科」（7.0%）、「16 外科」（6.8%）となっており、診療所では「1 内科」（49.7%）が最も多く、次いで「13 小児科」（14.0%）、「4 消化器内科（胃腸内科）」（13.8%）となっている。（表6）

表6 診療科（複数回答）、施設の種別にみた医療施設に従事する医師数

令和4（2022）年12月31日現在

		総 数		病 院		診 療 所	
		医師数 （人）	割合 （%）	医師数 （人）	割合 （%）	医師数 （人）	割合 （%）
	総 数 <sup>1)</sup>	327 444	100.0	220 096	100.0	107 348	100.0
1	内 科	92 677	28.3	39 336	17.9	53 341	49.7
2	呼 吸 器 内 科	13 763	4.2	7 533	3.4	6 230	5.8
3	循 環 器 内 科	22 587	6.9	12 867	5.8	9 720	9.1
4	消化器内科(胃腸内科)	29 661	9.1	14 844	6.7	14 817	13.8
5	腎 臓 内 科	8 327	2.5	5 388	2.4	2 939	2.7
6	脳 神 経 内 科	7 892	2.4	5 796	2.6	2 096	2.0
7	糖尿病内科(代謝内科)	10 303	3.1	5 737	2.6	4 566	4.3
8	血 液 内 科	3 863	1.2	3 373	1.5	490	0.5
9	皮 膚 科	14 311	4.4	4 187	1.9	10 124	9.4
10	ア レ ル ギ ー 科	6 684	2.0	858	0.4	5 826	5.4
11	リ ウ マ チ 科	6 285	1.9	2 911	1.3	3 374	3.1
12	感 染 症 内 科	1 588	0.5	1 083	0.5	505	0.5
13	小 児 科	26 818	8.2	11 796	5.4	15 022	14.0
14	精 神 科	18 377	5.6	12 783	5.8	5 594	5.2
15	心 療 内 科	5 832	1.8	1 990	0.9	3 842	3.6
16	外 科	23 552	7.2	14 905	6.8	8 647	8.1
17	呼 吸 器 外 科	2 555	0.8	2 429	1.1	126	0.1
18	心 臓 血 管 外 科	3 715	1.1	3 355	1.5	360	0.3
19	乳 腺 外 科	3 609	1.1	2 753	1.3	856	0.8
20	気 管 食 道 外 科	710	0.2	463	0.2	247	0.2
21	消化器外科(胃腸外科)	8 903	2.7	7 914	3.6	989	0.9
22	泌 尿 器 科	9 146	2.8	6 057	2.8	3 089	2.9
23	肛 門 外 科	3 846	1.2	1 681	0.8	2 165	2.0
24	脳 神 経 外 科	8 123	2.5	6 644	3.0	1 479	1.4
25	整 形 外 科	25 726	7.9	15 395	7.0	10 331	9.6
26	形 成 外 科	4 177	1.3	2 588	1.2	1 589	1.5
27	美 容 外 科	1 769	0.5	175	0.1	1 594	1.5
28	眼 科	13 734	4.2	5 118	2.3	8 616	8.0
29	耳 鼻 い ん こ う 科	9 616	2.9	4 221	1.9	5 395	5.0
30	小 児 外 科	1 201	0.4	927	0.4	274	0.3
31	産 婦 人 科	11 546	3.5	7 301	3.3	4 245	4.0
32	産 科	732	0.2	489	0.2	243	0.2
33	婦 人 科	2 579	0.8	1 052	0.5	1 527	1.4
34	リハビリテーション科	14 298	4.4	6 585	3.0	7 713	7.2
35	放 射 線 科	9 223	2.8	7 140	3.2	2 083	1.9
36	麻 酔 科	12 189	3.7	10 612	4.8	1 577	1.5
37	病 理 診 断 科	2 347	0.7	2 268	1.0	79	0.1
38	臨 床 検 査 科	880	0.3	841	0.4	39	0.0
39	救 急 科	5 242	1.6	5 058	2.3	184	0.2
40	集 中 治 療 科	2 232	0.7	2 218	1.0	14	0.0
41	臨 床 研 修 医	17 930	5.5	17 919	8.1	11	0.0
42	全 科	253	0.1	139	0.1	114	0.1
43	そ の 他	7 434	2.3	4 994	2.3	2 440	2.3

注：2つ以上の診療科に従事している場合、各々の科に重複計上している。

1)「総数」には、「診療科」の不詳を含む。



4) 取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名、麻酔科の標榜資格及び医師少数区域経験認定医師(複数回答)別にみた医師数

専門性資格、麻酔科の標榜資格及び医師少数区域経験認定医師(複数回答)別にみると、「20 総合内科専門医」が27,644人(8.4%)と最も多く、次いで「5 外科専門医」22,288人(6.8%)、「1 内科専門医」20,299人(6.2%)となっている。

専門性資格、麻酔科の標榜資格及び医師少数区域経験認定医師(複数回答)の割合を性別にみると、男女とも「20 総合内科専門医」(男8.8%、女7.4%)が最も多くなっている。(表7)

表7 取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名、麻酔科の標榜資格及び医師少数区域経験認定医師(複数回答)、性別にみた医療施設に従事する医師数及び平均年齢

令和4(2022)年12月31日現在

	医療施設に従事する医師数(人)			割合(%)			平均年齢(歳)
	総数	男	女	総数	男	女	
総数	327 444	250 064	77 380	100.0	100.0	100.0	50.3
1 内科専門医	20 299	15 837	4 462	6.2	6.3	5.8	49.9
2 小児科専門医	13 891	8 894	4 997	4.2	3.6	6.5	52.1
3 皮膚科専門医	5 851	3 076	2 775	1.8	1.2	3.6	54.9
4 精神科専門医	10 100	7 768	2 332	3.1	3.1	3.0	54.8
5 外科専門医	22 288	20 037	2 251	6.8	8.0	2.9	51.1
6 整形外科専門医	17 466	16 491	975	5.3	6.6	1.3	53.8
7 産婦人科専門医	11 371	6 861	4 510	3.5	2.7	5.8	53.1
8 眼科専門医	10 013	6 116	3 897	3.1	2.4	5.0	54.7
9 耳鼻咽喉科専門医	7 327	5 732	1 595	2.2	2.3	2.1	54.3
10 泌尿器科専門医	6 352	5 930	422	1.9	2.4	0.5	52.4
11 脳神経外科専門医	6 966	6 548	418	2.1	2.6	0.5	54.2
12 放射線科専門医	6 331	4 797	1 534	1.9	1.9	2.0	50.4
13 麻酔科専門医	8 146	5 084	3 062	2.5	2.0	4.0	48.8
14 病理専門医	1 944	1 388	556	0.6	0.6	0.7	53.4
15 救急科専門医	4 827	4 251	576	1.5	1.7	0.7	48.0
16 形成外科専門医	2 459	1 752	707	0.8	0.7	0.9	49.5
17 リハビリテーション科専門医	3 009	2 401	608	0.9	1.0	0.8	56.5
18 臨床検査専門医	521	419	102	0.2	0.2	0.1	58.0
19 総合診療専門医	758	614	144	0.2	0.2	0.2	50.8
20 総合内科専門医	27 644	21 949	5 695	8.4	8.8	7.4	50.8
21 呼吸器専門医	6 358	5 189	1 169	1.9	2.1	1.5	51.3
22 循環器専門医	13 629	12 058	1 571	4.2	4.8	2.0	53.5
23 消化器病専門医	19 708	17 013	2 695	6.0	6.8	3.5	52.7
24 腎臓専門医	5 099	3 819	1 280	1.6	1.5	1.7	50.9
25 肝臓専門医	6 253	5 566	687	1.9	2.2	0.9	52.7
26 神経内科専門医	5 147	3 978	1 169	1.6	1.6	1.5	51.9
27 糖尿病専門医	5 535	3 829	1 706	1.7	1.5	2.2	51.7
28 内分泌代謝科専門医	2 785	2 051	734	0.9	0.8	0.9	52.4
29 血液専門医	3 597	2 789	808	1.1	1.1	1.0	50.8
30 アレルギー専門医	3 800	2 855	945	1.2	1.1	1.2	54.2
31 リウマチ専門医	4 714	4 033	681	1.4	1.6	0.9	54.9
32 感染症専門医	1 358	1 198	160	0.4	0.5	0.2	53.4
33 心療内科専門医	308	238	70	0.1	0.1	0.1	59.1
34 呼吸器外科専門医	1 481	1 379	102	0.5	0.6	0.1	50.8
35 心臓血管外科専門医	2 323	2 223	100	0.7	0.9	0.1	52.2
36 乳腺専門医	1 670	1 026	644	0.5	0.4	0.8	52.2
37 気管食道科専門医	932	843	89	0.3	0.3	0.1	58.7
38 消化器外科専門医	7 927	7 520	407	2.4	3.0	0.5	50.9
39 小児外科専門医	748	619	129	0.2	0.2	0.2	52.0
40 超音波専門医	1 908	1 482	426	0.6	0.6	0.6	55.7
41 細胞診専門医	2 219	1 645	574	0.7	0.7	0.7	54.7
42 透折専門医	4 782	3 720	1 062	1.5	1.5	1.4	52.8
43 老年病専門医	1 316	1 090	226	0.4	0.4	0.3	57.6
44 消化器内視鏡専門医	15 235	13 149	2 086	4.7	5.3	2.7	52.8
45 臨床遺伝専門医	1 293	820	473	0.4	0.3	0.6	51.4
46 漢方専門医	1 586	1 215	371	0.5	0.5	0.5	62.1
47 レーザー専門医	269	202	67	0.1	0.1	0.1	54.0
48 気管支鏡専門医	2 116	1 851	265	0.6	0.7	0.3	50.5
49 核医学専門医	899	732	167	0.3	0.3	0.2	52.7
50 大腸肛門病専門医	1 620	1 536	84	0.5	0.6	0.1	56.8
51 婦人科腫瘍専門医	912	708	204	0.3	0.3	0.3	52.3
52 ペインクリニック専門医	1 287	921	366	0.4	0.4	0.5	56.6
53 熱傷専門医	291	256	35	0.1	0.1	0.0	54.3
54 脳血管内治療専門医	1 372	1 301	71	0.4	0.5	0.1	46.7
55 がん薬物療法専門医	1 330	1 080	250	0.4	0.4	0.3	48.6
56 周産期(新生児)専門医	1 719	1 010	709	0.5	0.4	0.9	46.0
57 生殖医療専門医	985	685	300	0.3	0.3	0.4	53.8
58 小児神経専門医	948	602	346	0.3	0.2	0.4	55.6
59 一般病院連携精神医学専門医	339	292	47	0.1	0.1	0.1	52.7
60 麻酔科標榜医	11 903	8 032	3 871	3.6	3.2	5.0	50.8
61 医師少数区域経験認定医師	235	197	38	0.1	0.1	0.0	47.8
取得している資格なし	122 707	90 869	31 838	37.5	36.3	41.1	47.0

注:2つ以上の資格を取得している場合、各々の資格名に重複計上している。

専門性資格、麻酔科の標榜資格及び医師少数区域経験認定医師（複数回答）の割合を施設の種別にみると、病院では「20 総合内科専門医」（9.0%）が最も多く、次いで「5 外科専門医」（8.6%）、「1 内科専門医」（6.5%）となっており、診療所では「20 総合内科専門医」（7.3%）が最も多く、次いで「23 消化器病専門医」（6.3%）、「8 眼科専門医」（6.2%）となっている（表8）。

表8 取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名、麻酔科の標榜資格及び医師少数区域経験認定医師（複数回答）、施設の種別にみた医療施設に従事する医師数

令和4(2022)年12月31日現在

		病 院		診療所	
		医師数(人)	割合(%)	医師数(人)	割合(%)
総	数	220 096	100.0	107 348	100.0
1	内 科 専 門 医	14 204	6.5	6 095	5.7
2	小 児 科 専 門 医	8 531	3.9	5 360	5.0
3	皮 膚 科 専 門 医	1 907	0.9	3 944	3.7
4	精 神 科 専 門 医	6 653	3.0	3 447	3.2
5	外 科 専 門 医	18 946	8.6	3 342	3.1
6	整 形 外 科 専 門 医	11 114	5.0	6 352	5.9
7	産 婦 人 科 専 門 医	6 458	2.9	4 913	4.6
8	眼 科 専 門 医	3 315	1.5	6 698	6.2
9	耳 鼻 咽 喉 科 専 門 医	2 941	1.3	4 386	4.1
10	泌 尿 器 科 専 門 医	4 417	2.0	1 935	1.8
11	脳 神 経 外 科 専 門 医	5 672	2.6	1 294	1.2
12	放 射 線 科 専 門 医	5 467	2.5	864	0.8
13	麻 酔 科 専 門 医	7 385	3.4	761	0.7
14	病 理 専 門 医	1 833	0.8	111	0.1
15	救 急 科 専 門 医	4 239	1.9	588	0.5
16	形 成 外 科 専 門 医	1 494	0.7	965	0.9
17	リハビリテーション科専門医	2 169	1.0	840	0.8
18	臨床検査専門医	462	0.2	59	0.1
19	総合診療専門医	547	0.2	211	0.2
20	総合内科専門医	19 787	9.0	7 857	7.3
21	呼吸器専門医	4 703	2.1	1 655	1.5
22	循環器専門医	8 999	4.1	4 630	4.3
23	消化器病専門医	12 989	5.9	6 719	6.3
24	腎 臓 専 門 医	3 490	1.6	1 609	1.5
25	肝 臓 専 門 医	4 393	2.0	1 860	1.7
26	神 経 内 科 専 門 医	4 043	1.8	1 104	1.0
27	糖 尿 病 専 門 医	3 368	1.5	2 167	2.0
28	内 分 泌 代 謝 科 専 門 医	2 003	0.9	782	0.7
29	血 液 専 門 医	3 036	1.4	561	0.5
30	アレルギ一専門医	2 022	0.9	1 778	1.7
31	リウマチ専門医	2 923	1.3	1 791	1.7
32	感 染 症 専 門 医	1 120	0.5	238	0.2
33	心 療 内 科 専 門 医	168	0.1	140	0.1
34	呼 吸 器 外 科 専 門 医	1 394	0.6	87	0.1
35	心 臓 血 管 外 科 専 門 医	2 124	1.0	199	0.2
36	乳 腺 専 門 医	1 336	0.6	334	0.3
37	気 管 食 道 科 専 門 医	438	0.2	494	0.5
38	消 化 器 外 科 専 門 医	7 235	3.3	692	0.6
39	小 児 外 科 専 門 医	637	0.3	111	0.1
40	超 音 波 専 門 医	1 314	0.6	594	0.6
41	細 胞 診 専 門 医	1 896	0.9	323	0.3
42	透 析 専 門 医	3 071	1.4	1 711	1.6
43	老 年 病 専 門 医	913	0.4	403	0.4
44	消 化 器 内 視 鏡 専 門 医	9 466	4.3	5 769	5.4
45	臨 床 遺 伝 専 門 医	1 083	0.5	210	0.2
46	漢 方 専 門 医	525	0.2	1 061	1.0
47	レ一ザー専門医	133	0.1	136	0.1
48	気 管 支 鏡 専 門 医	1 852	0.8	264	0.2
49	核 医 学 専 門 医	778	0.4	121	0.1
50	大 腸 肛 門 病 専 門 医	1 150	0.5	470	0.4
51	婦 人 科 腫 瘍 専 門 医	838	0.4	74	0.1
52	ペインクリニック専門医	913	0.4	374	0.3
53	熱 傷 専 門 医	233	0.1	58	0.1
54	脳 血 管 内 治 療 専 門 医	1 314	0.6	58	0.1
55	が ん 薬 物 療 法 専 門 医	1 251	0.6	79	0.1
56	周産期(新生児)専門医	1 544	0.7	175	0.2
57	生 殖 医 療 専 門 医	525	0.2	460	0.4
58	小 児 神 経 専 門 医	657	0.3	291	0.3
59	一般病院連携精神医学専門医	286	0.1	53	0.0
60	麻 酔 科 標 榜 医	9 319	4.2	2 584	2.4
61	医師少数区域経験認定医師	201	0.1	34	0.0
	取得している資格なし	83 776	38.1	38 931	36.3

注:2つ以上の資格を取得している場合、各々の資格名に重複計上している。

## 5) 都道府県（従業地）別にみた人口10万対医師数

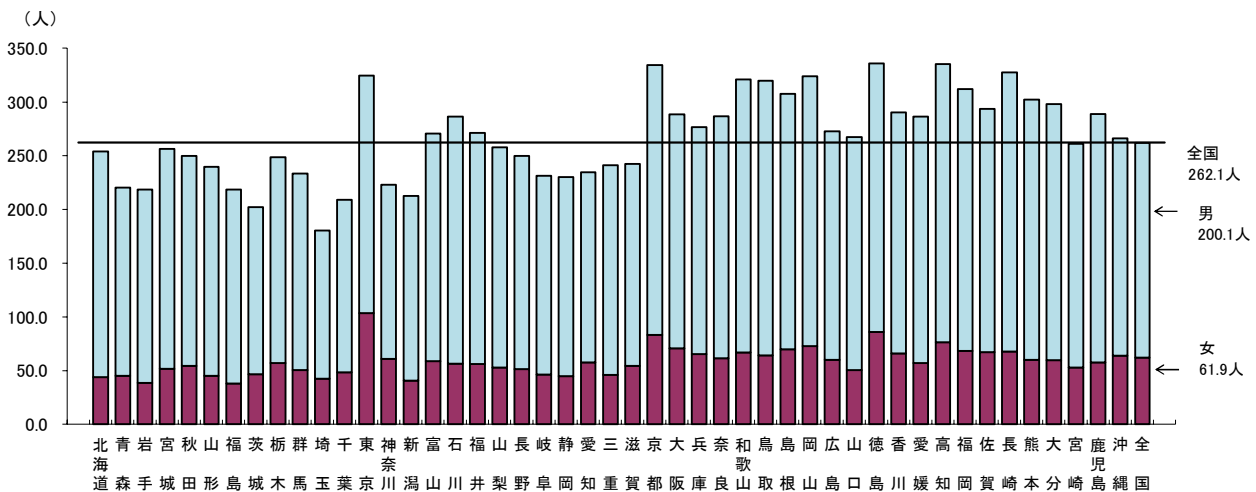
医療施設に従事する人口10万対医師数は262.1人で、前回（256.6人）に比べ5.5人増加している。

これを都道府県（従業地）別にみると、徳島県が335.7人と最も多く、次いで高知県335.2人、京都府334.3人となっており、埼玉県が180.2人と最も少なく、次いで、茨城県202.0人、千葉県209.0人となっている。（図5）

（参考）統計表9 医師・歯科医師・薬剤師数，従業地による都道府県—指定都市・特別区・中核市（再掲）、業務の種類別、性別  
統計表10 人口10万対医師・歯科医師・薬剤師数，従業地による都道府県—指定都市・特別区・中核市（再掲）、業務の種類別、性別

図5 都道府県（従業地）別にみた医療施設に従事する人口10万対医師数

令和4（2022）年12月31日現在



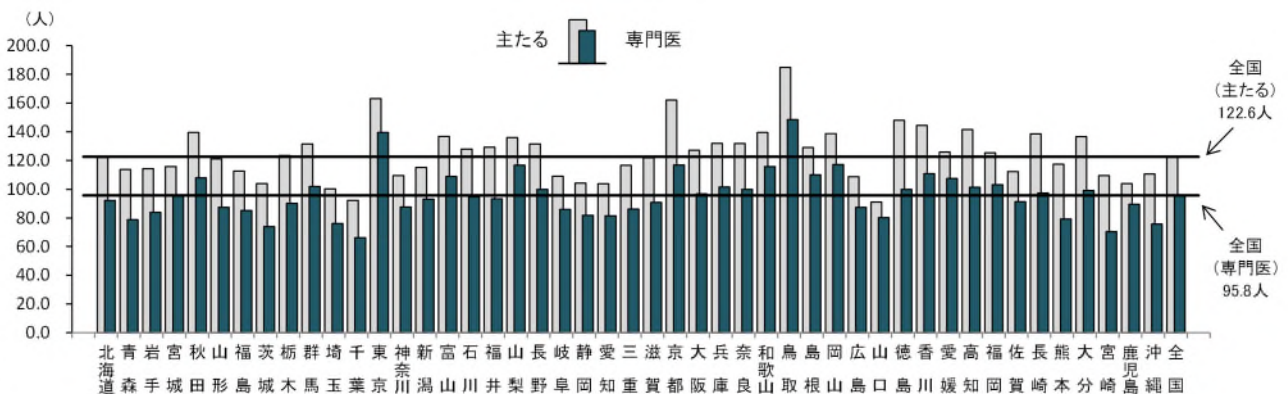
主たる診療科が「13小児科」の医師数（15歳未満人口10万対）を都道府県（従業地）別にみると、鳥取県が184.8人と最も多く、山口県が91.2人と最も少ない。

また、専門性資格の「2小児科専門医」は、鳥取県が148.5人と最も多く、千葉県が66.1人と最も少ない。（図6）

（参考）統計表11 人口10万対医療施設従事医師数，従業地による都道府県、主たる診療科（小児科・産婦人科・産科・外科）・専門性資格（小児科専門医・産婦人科専門医・外科の専門医）別

図6 都道府県（従業地）、主たる診療科（小児科）・専門性資格（小児科専門医）別にみた医療施設に従事する人口10万対医師数

令和4（2022）年12月31日現在



注：人口10万対比率は、「15歳未満人口」により算出した。

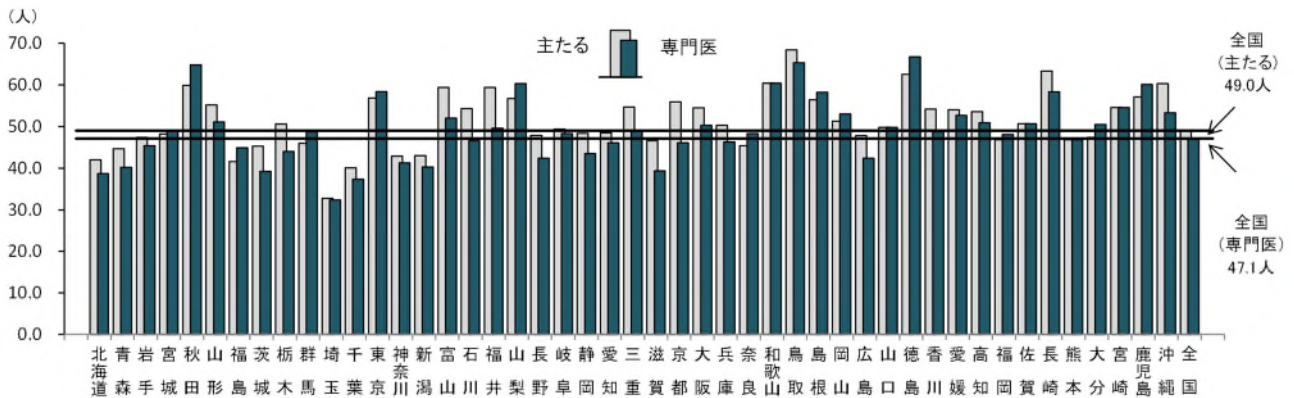
主たる診療科が「31 産婦人科・32 産科」の医師数（15～49 歳女性人口 10 万対）を都道府県（従業地）別にみると、鳥取県が 68.4 人と最も多く、埼玉県が 32.8 人と最も少ない。

また、専門性資格の「7 産婦人科専門医」は、徳島県が 66.7 人と最も多く、埼玉県が 32.4 人と最も少ない。（図 7）

（参考）統計表 11 人口 10 万対医療施設従事医師数，従業地による都道府県、主たる診療科（小児科・産婦人科・産科・外科）・専門性資格（小児科専門医・産婦人科専門医・外科の専門医）別

図 7 都道府県（従業地）、主たる診療科（産婦人科・産科）・専門性資格（産婦人科専門医）別にみた医療施設に従事する人口 10 万対医師数

令和 4（2022）年 12 月 31 日現在



注：人口 10 万対比率は、「15～49 歳女性人口」により算出した。

主たる診療科が外科<sup>※1</sup>の医師数を都道府県（従業地）別にみると、岡山県 32.2 人と最も多く、埼玉県が 15.1 人と最も少ない。

また、専門性資格の外科の専門医<sup>※2</sup>は、岡山県が 24.3 人と最も多く、新潟県が 12.6 人と最も少ない。（図 8）

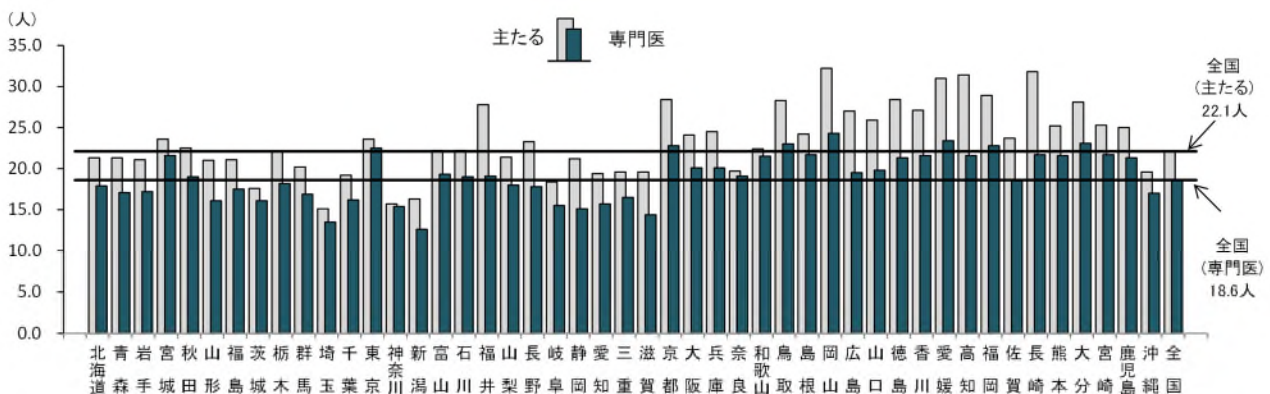
※1) 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。

※2) 外科専門医、呼吸器外科専門医、心臓血管外科専門医、消化器外科専門医、小児外科専門医のうちいずれかを取得している医師をいう（例：外科専門医と呼吸器外科専門医を取得している医師は 1 人として集計）。

（参考）統計表 11 人口 10 万対医療施設従事医師数，従業地による都道府県、主たる診療科（小児科・産婦人科・産科・外科）・専門性資格（小児科専門医・産婦人科専門医・外科の専門医）別

図 8 都道府県（従業地）、主たる診療科（外科<sup>※1</sup>）・専門性資格（外科の専門医<sup>※2</sup>）別にみた医療施設に従事する人口 10 万対医師数

令和 4（2022）年 12 月 31 日現在



注：※1) 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。

※2) 外科専門医、呼吸器外科専門医、心臓血管外科専門医、消化器外科専門医、小児外科専門医のうちいずれかを取得している医師をいう（例：外科専門医と呼吸器外科専門医を取得している医師は 1 人として集計）。